

会 議 名	第3回新城地域協議会		公 開
日 時	令和8年6月18日（木） 午後7時00分～午後8時28分	場 所	市役所本庁舎 4階会議室
出 席 者	（委員） 西尾泰昭、権田康之、矢賀美紀代、カークランド陽子、陶山典男、 杉浦史佳、佐本達俊、今泉澄夫、松浦正行、中川享子、 野末茂、村松敬史、鈴木雅晴、白柳明美、鵜飼正智、安形元成、 福本克司、右田光也		
	（事務局） 市民自治推進課：菅野参事、林主任 新城自治振興事務所：今泉所長、藤本主任		
欠 席 者	藤田雅久、今泉栄、神藤早弥香	傍 聴 者	2名
配布資料	次第、資料1	新城市地域活動交付金交付事業企画書様式	
	資料2	行政区運営・地域のつながりについての困りごと	
	資料3	新城市地域自治区予算事業計画策定要綱	
	資料4	こども園英語に親しむ機会づくり事業の現状と今後の方向性について	

議題・議事・発言等（要点記録）

1 開会 会長あいさつ 2 報告 新城地域自治区内で活動する団体から活動紹介 新城地区防災連絡会から、組織を設立したこと、特に避難所運営について検討していくことの報告があった。 区独自の活動だけでなく、自治区全体で取り組んでいくことが大事だと考えている。「地域みんなで」進めていくことが重要なので、防災連絡会できっかけづくりをしていく。 3 議事 （1）事業検討 ○A グループ 募集要項や採点基準の見直しに向け、グループで事業計画を立ててみることをした。 「ハートつながる地域まつり」として新城小学校を会場にしんしろまちなか散策マップを使ったスタンプラリー形式の健康ウォーク、地域活動交付金申請団体の紹介・発表、マルシェ、子どもたちには体育館開放を行い、これまでなかった新城地区住民の交流の場創出の企画を考案した。 ○B グループ これまで地域協議会等で意見があった行政区運営・地域のつながりについての困りごとをリストアップし、その切迫度と解決の手法別に振り分けをした。 ごみの収集など、区によって実施方法が違ったりした。「地域でも手を付けるべきことが分かったため、有効な振り分け作業であった。」との意見があった。 （その他結果は別紙 振り分け結果のとおり） ○C グループ こども園英語に親しむ機会づくり事業の現状と今後の方向性について、どう展開して

いくつかの話し合いをした。

英語にこだわらず様々な体験をした方がよい。手話・お年寄りとのふれあい、手遊び、お能など。目や耳だけでなく、道具を使う経験も大切。そのためにコーディネーターをつけ、こども園と地域を結びつけることが必要。英語がいけない訳ではない。

4 その他連絡事項

(1) 第4回新城地域協議会について

開催日程が示された。令和8年7月16日(木) 午後7時から 市役所4階会議室

5 閉会